

「アジアと日本における外国人材の雇用と定着を考える」  
インドネシア人の労働と定着促進のための連携・教育研究会 in Bandung

**ポスター発表募集 追加募集**

看護と介護の日本語教育研究会・ビジネス日本語研究会・協働実践研究会が合同でインドネシア・バンドンにて表題のセミナーを開催することとなりました。2日目に行われるポスター発表者の追加募集を行います。

発表の内容：下記のセミナーの開催趣旨に合う研究発表・実践報告

使用言語：日本語

提出書類：発表のタイトル、お名前とご所属、ご連絡先、要旨（500-1600字以内）

※共同発表の場合は、共同発表者の名前と所属もご記入ください。

※応募の件名は「バンドン発表応募\_応募者の氏名」としてください。

※発表していただく場合、予稿集（英語の要旨付）の提出をお願いすることとなります。

締切：2018年6月9日（土）午後11時

**応募・問い合わせ先： kangokaigo@gmail.com 広報・発表担当：池田・斉木・嶋**

○日時：2018年9月8日（土）・9日（日）2日間

○場所：インドネシア バンドン インドネシア教育大学

○開催の主体：看護と介護の日本語教育研究会 ビジネス日本語研究会 協働実践研究会

○開催の形態：主催（共同）看護と介護の日本語教育研究会 ビジネス日本語研究会 協働実践研究会  
共催 インドネシア教育大学

後援 公益社団法人日本語教育学会、一般社団法人 日本自立支援介護・パワリハ学会

○開催趣旨：

急速に進展するグローバル化の中で、国内外で日本語を使って仕事をする外国人が急増し、その活動分野や領域も拡大しています。日本では、外国人福祉人材の受入れにおいて、従来の経済連携協定（EPA）によるものに加え、2017年から外国人技能実習制度の対象職種への「介護」の追加、在留資格「介護」の新設など、大きな変化があります。これらの背景には、介護人材の人手不足や待遇との関わり、内閣官房が2016年に打ち出した「アジア健康構想」によるアジア各国との連携等、多面的な問題が含まれています。これに対し、政府や企業・各種組織もさまざまな施策や対応を行っていますが、いまだ十分とは言えず、今後も日本語教育者を含むより多様な視点からの議論による取り組みが必要となっています。一方、インドネシアは中等での日本語教育が盛んであるにもかかわらず、成人教育やキャリアパスへのアーティキュレーション（つながり）が構築されていません。そのため、日系企業ではインドネシア人の定着と雇用が期待されつつも、異文化間の相互理解における課題や制度上の課題があり、未だ定着がままなりません。

そこで、このような課題を踏まえ、今回の連携研究会では、ビジネス日本語教育、医療・福祉分野・ものづくり分野・IT関連分野等での人材活用と、日本語教育および仕事環境における協働について、インドネシアと日本の現場間の情報交換や議論、そしてケースをもとにしたワークショップを行います。

両国の日本語教育関係者・研究者・企業関係者らが連携することによって、外国人材の受入れに関し、地球

規模での距離や専門分野での隔たりに越えた共同研究・協働実践を行うきっかけとしたいと思います。

看護と介護の日本語教育におけるご実践をインドネシア在住の日本語教師の方々と共有したり、意見交換を行ったりする絶好の機会かと思われます。また、内閣官房・医療戦略室主査遠藤由梨氏による講演をはじめとして、各種の研修やパネルディスカッションもご用意しています。どうぞ、ふるってご応募ください。

### ○バンドンセミナー参加費：

- ・日本から参加する場合 会員 5,000 円、非会員 6,000 円（学割 2,500 円）
- ・インドネシア国内・日本以外の国から参加する場合 2,500 円
- ・支払方法：事前支払い(発表採択後ご連絡いたします)
- ・参加費に含まれるもの：名札、昼食 2 日分、ティータイム 2 日分、参加証明書、予稿集

○バンドンセミナー参加費の受付期間 2018 年 7 月 20 日までに参加費をご入金ください。

ゆうちょ銀行 記号 10110 口座番号 75850231 名前：カンゴトカイゴノニホンゴキョウイクケンキュウカイ

### ○開催スケジュール

#### 9 月 8 日（土）

8:30— 9:00	挨拶 ①会場校 ②主催者		
9:00— 9:30	基調講演①インドネシア側： インドネシア文部科学省言語開発省長 Prof. Dr. Dadang Sunendar, M. Hum. 氏		
9:30—10:00	ティータイム		
10:00—12:00	企業研修① 教師研修①（合同開催） 介護/ビジネスのケースを用いたケース学習		
12:00—13:30	昼食		
13:30—14:00	基調講演②日本側：内閣官房健康・医療戦略室 主査 遠藤由梨氏		
14:00—14:15	休憩		
14:15—16:30	企業研修②	教師研修②-1 ビジネス日本語	教師研修②-2 介護

#### 9 月 9 日（日）

8:30—10:00	パネルセッション① 看護と介護の日本語教育研究会主催	パネルセッション② ビジネス日本語研究会主催
10:00—10:30	ティータイム	
10:30—12:00	パネルセッション③ 協働実践研究会主催	
12:00—13:30	昼食	
13:30—16:30	ポスター発表(実践報告・研究発表)	
16:30—17:00	閉会式	

### ○看護と介護の日本語教育研究会 バンドンセミナー実行委員

大会委員長：西郡仁朗（首都大学東京） / 事務局長：神村初美（東京福祉大学）

運営委員：企画担当 小原寿美（広島文教女子大学） / 広報担当 池田敦史（医療法人社団葵会）

発表担当 嶋ちはる（国際教養大学）・斉木美紀（学校法人国際学院）